



六郷

みんなで作る
笑顔あふれる六郷小

県民防災の日 避難訓練実施

26日（火）の県民防災の日に合わせて、地震を想定した避難訓練を実施しました。「自分の命を自分で守る」ための避難経路と避難方法を正しく知り、集団で安全に行動することをねらいとする訓練でした。



第一次避難では、児童は机の脚を手で握りながら机の下にもぐり、1分間ほどを静かに待ちました。そして、第二次避難では、頭を教科書や本等で保護しながら「おはしも」を守り、グラウンドに避難しました。迅速に避難し、昨年度よりも早く避難を完了することができました。

校長からは、県民防災の日（日本海中部地震）についてや「自分の命を自分で守ること」、「人の心と人権」について話しました。六郷小は、災害が起きても誰かを責める学校ではなく、誰かを支える学校でありたいと思っています。

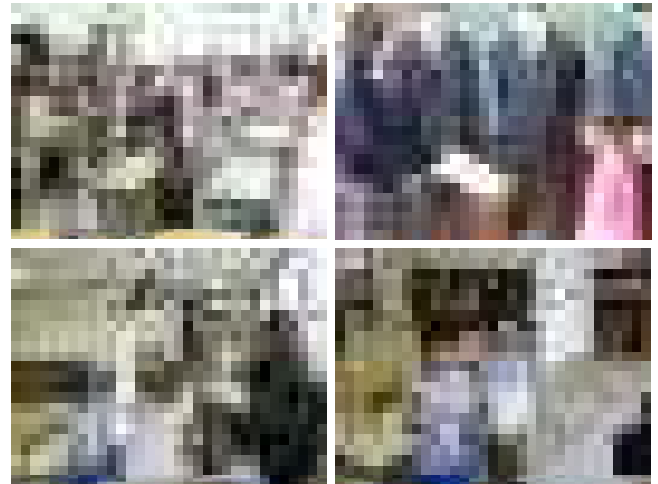
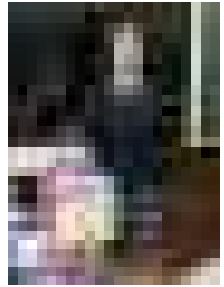


ひまわりの絆プロジェクト 1年生がNHKの取材を受けました

25日（月）にテトルでもお知らせしましたが、大仙警察署より「ひまわりの絆プロジェクト」への協力依頼があり、1年生がプロジェクトに参加

しました。このプロジェクトは、平成23年、京都府内で発生した交通事故で4才の男の子が亡くなり、生前幼稚園で育てていたひまわりの種を両親が持ち帰り、男の子が生きた証としてそのひまわりを大切に育てていました。このご両親の思いと交通事故根絶の強い願いが「ひまわりの種」となって引き継がれ、平成27年夏には京都府内の警察署、幼稚園、保育園、小中高校等で「ひまわりの絆プロジェクト」として花を咲かせ、全国各地で大輪の花を咲かせております。

1年生のみなさんは、大農生からひまわりの種をいただき、しっかりお礼を伝えることができました。また、二人のお友達も立派にインタビューに答えることができました。



暑い中、陸上部が がんばっております!

学校報11号で陸上部について紹介しましたが、男子1000mに挑戦する5年生の人数が入っておりませんでした。長距離に挑戦するのは5年男子1名です。陸上部総勢20名は、暑い中、タイムアップと記録向上を目指して、頑張っております。目指せ、全県大会出場!!!



6月1日は開校記念日

平成22年4月に、六郷小学校と六郷東根小学校が統合して、現在の六郷小学校が誕生しました。その際、現在の校歌と校章も、新たに作られました。

今年度は、開校から17年目、16歳の誕生日を迎えた六郷小学校です。

今回は、新たに作られた校歌について紹介します。

=六郷小「校歌」について=

作詞 本田 秀雄
補作 美郷町教育委員会
作曲 坂本 智

1 朝日に映えて さわやかな
黒森山の 風をうけ
ここに希望の 胸はって
みんな仲良く 肩組んで
学ぼう六郷 小学校

2 湧き出る清水 きよらかに
心とからだ みがき合う
ここに未来へ 夢かけて
みんな元気に かがやいて
伸びよう六郷 小学校

校歌も、平成22年の統合に合わせて、新たに作られました。統合前の両校の歌に描かれていた風景や思いを引き継ぎながら、新たな伝統を築いていこうとする願いが込められています。

黒森山の風景、湧き出る清水、どちらも六郷を語るには欠かせないものです。その中で、伸び伸びと遊び、学び、仲間と協力して伸びていこう、未来に向かって輝く人材になろうと、子どもたちに響く歌詞となっています。

なお、曲調は6/8拍子と校歌には珍しいリズムです。式などでは、音楽部が伴奏を引き受けてくれています。その伴奏に合わせて、全校児童が誇らしく歌う姿は本当に素晴らしいです。これからも、みんなで大切にしていきたいと思えます。

【しみずっ子たちの活躍を紹介します！！◎】

【バスケットボール】

○第30回北浦杯争奪ミニバスケットボール大会
主催：仙北市バスケットボール協会

・男子の部 準優勝 六郷アスパルズ
※優秀選手賞 6年 ○○○○さん

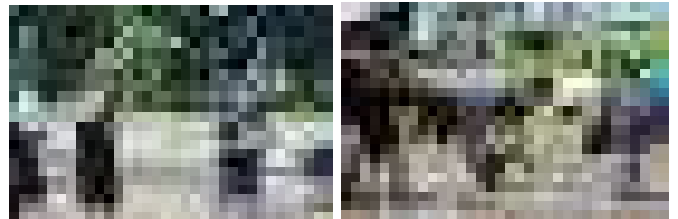
田植えに挑戦 ～5年生～

25日(月)に5年生がふるさとの食をテーマに、総合的な学習の時間で田植えに挑戦しました。初めての田植えでしたが、なかなかの植えっぷりで、手際良く作業を進めてくれました。

今回も、JAの皆さんの丁寧なご指導の下、貴重な体験をさせていただきました。児童の感想の一部を紹介します。

○田植えで大変だったことは、一つずついねいに植えることです。苗をとって中指の第二関節まで入れることなどいろいろなことがあって大変だったからです。今日は、大勢で少しの範囲しかやっていないけど、昔は少ない人数で大きい範囲をやっていたと思うと昔の人はすごいと思いました。田植えの後でも、いろいろな世話をしないといけないことが分かって、これからはお米を一粒でも残さないように食べたいという気持ちになりました。

○田植え体験を通して学んだことや考えたことは、茶碗一杯に盛られているお米の粒は、約3000～5000粒だということです。苗、3～5本分で茶碗一杯が実るそうです。農家の方々がいなくなってしまうたら、おいしいお米が食べられなくなることを実感しました。



がんばりました！

